

第2期滝沢市まち・ひと・しごと 創生総合戦略実績報告書



概要

● 総合戦略とは

急速な少子化・高齢化と東京圏への人口一極集中という課題に対応するため、国は平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。この法律は、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を地方に確立し、新たな人の流れを生み出すことで、まちの活力を取り戻すことを目指したものです。

国は同年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、戦略に基づく取組を進めてきました。また、人口減少問題は地域によって状況が異なるため、各都道府県及び市町村の地域の実情に応じた「地方版総合戦略」の作成を努力義務としました。

これを受け、本市においても、国及び岩手県の総合戦略を勘案し、平成27年10月に「滝沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、戦略に基づく取組を進めてきました。

このように国、県、市がそれぞれの総合戦略に基づき、取組を進めてきましたが、少子高齢化と東京圏への若年層を中心とした人口流出は依然として続いており、地方の生産年齢人口は減少し続けています。この状況は、都市機能や生活に不可欠なサービスの維持を困難にし、地域の魅力低下やさらなる人口流出を招く恐れがあります。

こうした危機感を背景に、国は第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。本市においても、第1期戦略の枠組みを継承しつつ、国の第2期戦略や上位計画である第1次滝沢市総合計画を踏まえ、新たな課題や社会情勢の変化に的確に対応できるよう施策を見直し、切れ目のない取組を継続するために策定したのが「第2期滝沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」です。

● 第2期滝沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間

計画期間は令和2年度から令和6年度の5年間です。

概要

● 総合戦略の体系と評価指標について

第2期滝沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、国及び県の総合戦略と市のまちづくりの最上位計画である「第1次滝沢市総合計画」との関連性の中で体系的に構築されています。

国の総合戦略が示す4つの基本目標（①雇用、②移住・定住、③結婚・出産・子育て、④地域連携）を基本としつつ、市の総合計画で定める部門別計画の中から、特に人口減少対策と地方創生に深く関わる取組を横断的に抽出し、再構成したものです。

また、本市のまちづくりの根幹には「幸福感」という視点があり、本戦略においても各施策が市民の幸福感を育む3大要素である「所得・収入」「健康」「人とのつながり」のいずれかに貢献するか明確にしています。

この考え方に基づき、本戦略は次の三つの施策を柱とし、各施策の成果を客観的に評価検証するため、施策ごとに3つの重要業績評価指標（K P I）を設定し、その達成に向けて取組を進めてきました。

<施策1> 若い世代の新たな雇用の創出

【国の基本目標】①

【幸福感】所得・収入

【総合計画】経済産業部門

<施策2> 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【国の基本目標】③

【幸福感】健康

【総合計画】健康福祉部門

<施策3> 人とのつながりを魅力にした定住・転入・関係人口の拡大と 安心して暮らすことができる魅力的な地域の実現

【国の基本目標】②、④

【幸福感】人とのつながり

【総合計画】市民環境部門

※関係人口
地域外に居住しているが、継続的に
地域と多様な形で関わる人口

概要

第2期滝沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の総括評価

＜施策1＞若い世代の新たな雇用の創出

施策に関する3つのK P Iのうち、「人口一人当たりの市民所得」については令和6年度目標値を達成し、「身に着けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会がある人」については令和6年度目標値は達成できなかったものの、数値が基準値から上昇しました。「現在の仕事に満足している人の割合」については令和6年度目標値を達成できず、数値の基準値からの変化はありませんでした。

＜施策2＞若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策に関する3つのK P Iのうち、「子どもが大切に育てられていると感じている人」については令和6年度目標値を達成しましたが、その他の2指標「合計特殊出生率」「子ども達が不安なく暮らせると感じる人」については令和6年度目標値を達成することができず、数値が基準値よりも低下しました。

＜施策3＞人とのつながりを魅力にした定住・転入・関係人口の拡大と安心して暮らすことができる魅力的な地域の実現

施策に関する3つのK P I、「住民基本台帳人口」「人々が集まり活動できる「場」があると感じている人」「滝沢市で幸せに暮らしている人」の全てで令和6年度目標値を達成することができず、数値が基準値から低下しました。

施策に関するK P I 目標の達成は2指標となりましたが、各施策に関連する具体的な取組に関するK P I（全23指標）は、計画途中で数値の捕捉が不可能になった指標を含めても14項目（約60%）で令和6年度目標値を達成しました。

このことから、社会情勢の影響を受ける施策K P Iでは人口減少や幸福感・安心感の低下といった課題も見られますが、各施策K P Iの上昇を目指す個別の取組については、一定の成果がでていると考えられることから、引き続き施策K P Iの上昇を目指します。

次ページ以降には各施策と施策に関連する具体的な取組のK P Iの詳細を記載しています。

施策1 若い世代の新たな雇用の創出

施策 K P I

人口一人当たり
の市民所得

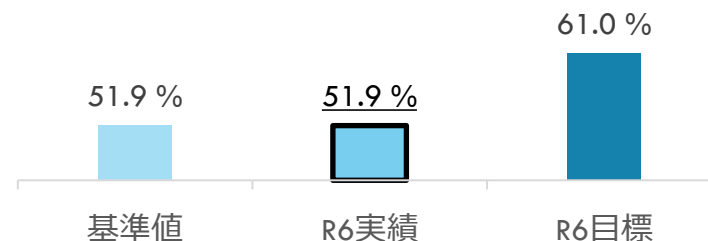
+15万円



達成

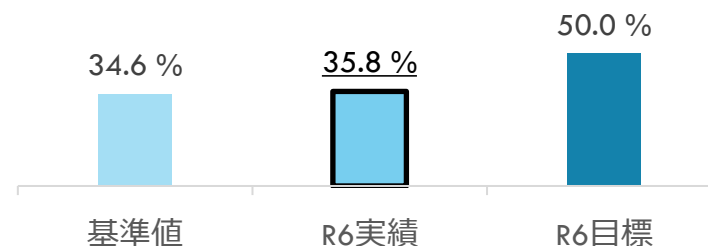
現在の仕事に
満足している人

+ - 0pt



身に着けた知識や技術
を仕事や趣味の場で活
かせる機会がある人

+1.2pt



施策 1 若い世代の新たな雇用の創出

施策に関する具体的事業とそのK P I	基準値	実績値	増減	目標値 (R6)	目標 達成
企業誘致事業外 2 事業 (企業誘致数)		5件 (期間計)		15件 (期間計)	未達成
地域人材育成のための事業 (産学官交流事業の実施回数)		126件 (期間計)		30件 (期間計)	達成
産学官共同研究事業 (共同研究数)		10件 (期間計)		10件 (期間計)	達成
地域 I C T 活用事業 (I C T に関するセミナー実績)		45件 (期間計)		18件 (期間計)	達成
農産物地域ブランド化推進事業 (イベント等での宣伝活動回数)		16回 (R6)		15回 (R6)	達成

施策2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策 K P I

合計特殊出生率

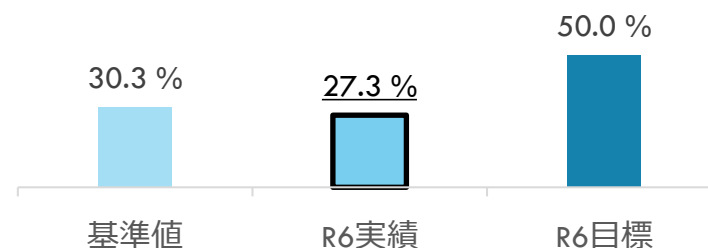
※15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が生涯に産む子どもの数の平均を表す指標

− 0.03人



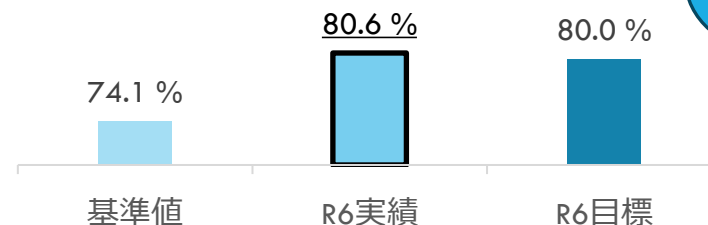
子ども達が不安なく暮らせると感じている人

− 3.0pt



子ども達が大切に育てられていると感じている人

+ 6.5pt



達成

施策２ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策に関する具体的事業とそのK P I	基準値	実績値	増減	目標値 (R6)	目標 達成
妊産婦保健事業 (妊婦教室参加が不安の解消に役立ったと感じた人)	71.0% (H30)	76.9% (R6)	+5.9pt	68.0% (R6)	達成
妊婦個別健康診査事業 (妊婦一般健康診査初回受診率)	98.3% (H30)	97.6% (R6)	-0.7pt	100% (R6)	未達成
乳幼児保健事業 (乳幼児健診(3～4か月)受診率)	98.3% (H30)	95.8% (R6)	-2.5pt	97.0% (R6)	未達成
1歳6か月児・3歳児健康診査事業 (3歳児健診受診率)	98.0% (H30)	98.7% (R6)	+0.7pt	97.5% (R6)	達成
育児支援事業 (子育ての悩みや不安を相談できる人がいる割合)	68.5% (H30)	83.0% (R6)	+14.5pt	80.0% (R6)	達成
特定不妊治療助成事業 (特定不妊治療助成申請者数) ⇒保険適用に伴いR5で事業終了 ※1	39人 (H30)			50人 (R6)	

※1 R1：52人 R2：37人 R3：55人 R4：23人 R5：2人

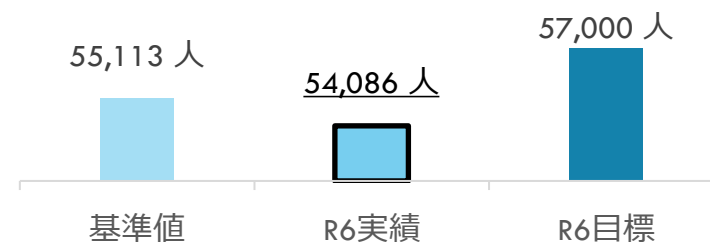
施策２ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策に関する具体的事業とそのK P I	基準値	実績値	増減	目標値 (R6)	達成
子ども医療費給付事業 (給付率)	100% (R1)	100% (R6)	0pt	100% (R6)	達成
妊産婦医療費給付事業 (給付率)	100% (R1)	100% (R6)	0pt	100% (R6)	達成
参画・協働推進事業 (男女共同参画サポーター認定者数)	43人 (H30)	49人 (R6)	+6人	54人 (R6)	未達成

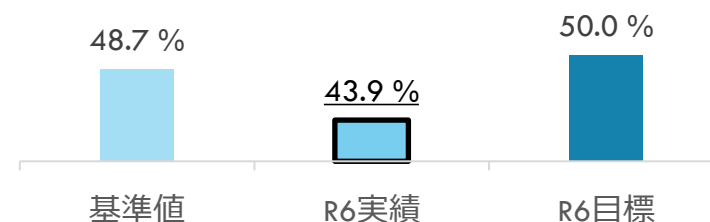
施策3 人とのつながりを魅力にした定住・転入・関係人口の 拡大と安心してくらすことができる魅力的な地域の実現

施策 K P I

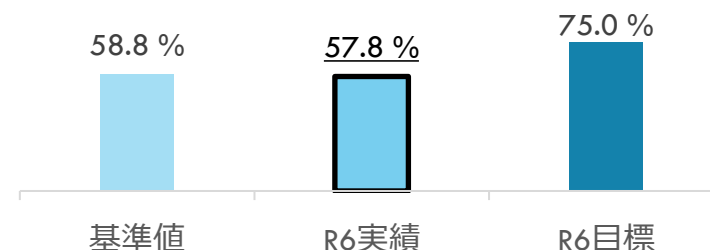
住民基本台帳人口 **－1,027人**



人々が集まり活動
できる「場」があ
ると感じている人 **－4.8pt**



滝沢市で幸せに
暮らしている人 **－1.0pt**



施策3 人とのつながりを魅力にした定住・転入・関係人口の 拡大と安心して暮らすことができる魅力的な地域の実現

施策に関する具体的事業とそのK P I	基準値	実績値	増減	目標値 (R6)	達成
滝沢市特産品開発事業 (特産品開発品目数)		13品目 (期間計)		3品目 (期間計)	達成
滝沢ふるさと会補助事業 (滝沢ふるさと会の会員への情報提供数)	350件 (H30)	306件 (R6)	-44件	350件 (R6)	未達成
学連携活性化事業 (学生提案プロジェクト数)	5件 (H30)	15件 (R6)	+10件	5件 (R6)	達成
地域愛着向上事業 (意識啓発の機会数)	5回 (H30)	6回 (R6)	+1件	5回 (R6)	達成
広報発行事業 (広報たきざわを読んでいる人)	76.7% (H30)	78.6% (R6)	+1.9pt	82.0% (R6)	未達成
地域人材育成・交流事業 (受講者と企業の面会数)		99人 (期間計)		35人 (期間計)	達成

施策3 人とのつながりを魅力にした定住・転入・関係人口の 拡大と安心して暮らすことができる魅力的な地域の実現

施策に関する具体的事業とそのK P I	基準値	実績値	増減	目標値 (R6)	目標 達成
地域自治活動事業 (自治会加入率)	80.7% (H30)	78.5% (R6)	-2.2pt	83.0% (R6)	未達成
滝沢地域づくり活動推進補助事業 (地域づくり懇談会事業参加者数)	1,521人 (H30)	808人 (R6)	-713人	1,030人 (R6)	未達成
消防団等活動事業 (消防団員数)	334人 (H30)	301人 (R6)	-33人	390人 (R6)	未達成
交通政策推進事務 ※1 (市内全駅の1日平均乗降人員の合計) ⇒大釜駅・小岩井駅の無人化により集計不能	5,847人 (H30)			5,847人 (R6)	
地域健康づくり支援事業 (市健康づくり宣言に参加している団体数)	133団体 (H30)	139団体 (R6)	+6団体	148団体 (R6)	未達成
健康づくり事業 (簡易血液チェックの実施回数) ⇒連携協定締結企業による同等事業開始によ り、市事業終了	0回 (H30)			10回 (R6)	

※1 滝沢駅及び巣子駅のみの実績 4,152人(H30) ⇒ 3,487人(R6)